

2023年6月1日

各 位

株式会社八十二銀行

### 株式会社長野銀行との経営統合について

八十二銀行（頭取 松下 正樹）は、株式会社長野銀行（以下、「長野銀行」）と2023年1月20日付で締結した株式交換契約書に基づき、本日、長野銀行の発行済み株式の全部を取得し、長野銀行と経営統合したことをお知らせいたします。

両行は、2025年度を目途に合併することを基本方針として、協議・検討を進めてまいります。合併に先立ち、これからは両行がこれまで培ってきたノウハウを融合することに加え、それぞれが保有するネットワークや情報を共有することで、今まで以上のサービス提供および利便性向上に努めてまいります。

別紙：経営統合共同記者会見資料（2023年6月）

# 經營統合共同記者会見資料

2023年6月

---



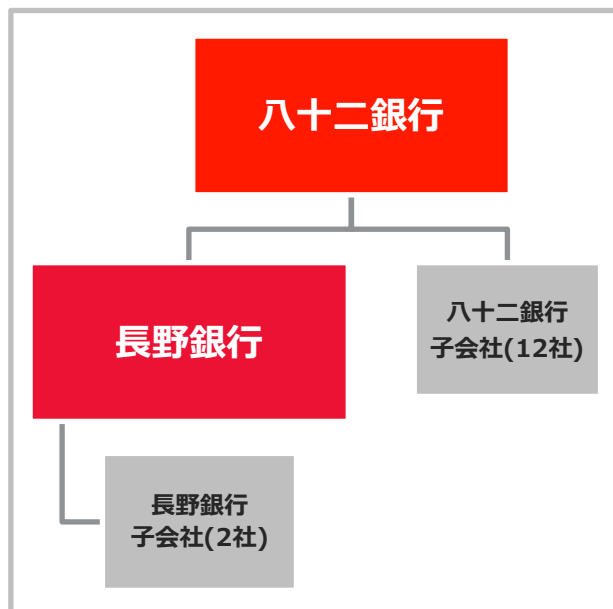
1. 経営統合の概要	2
2. 経営統合シナジー	3
3. 実施施策	5
4. 今後の予定	8

# 競争から 共創へ

# 1.経営統合の概要

- ・八十二銀行と長野銀行は、2023年6月1日に、八十二銀行を完全親会社、長野銀行を完全子会社とする株式交換により経営統合をいたしました。
- ・両行は、2025年度を目途に合併することを基本方針として、協議・検討を進めてまいります。

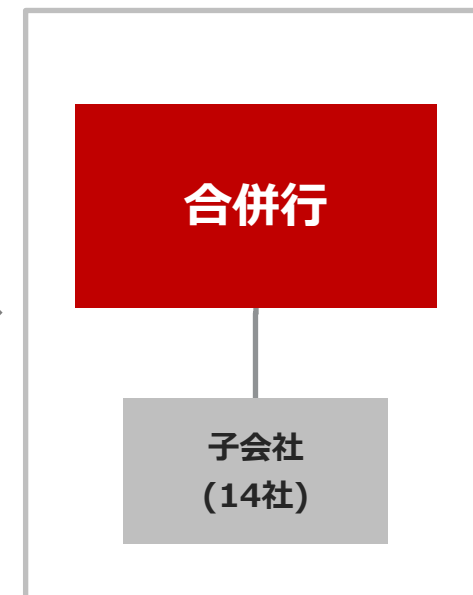
## 2023年6月1日 経営統合



## 「両行取締役の兼職」

- ・両行取締役1名ずつが、それぞれ相手行の取締役(非常勤)を兼職します。
- ・両行職員の融和とガバナンスの強化・統一化を図ります。

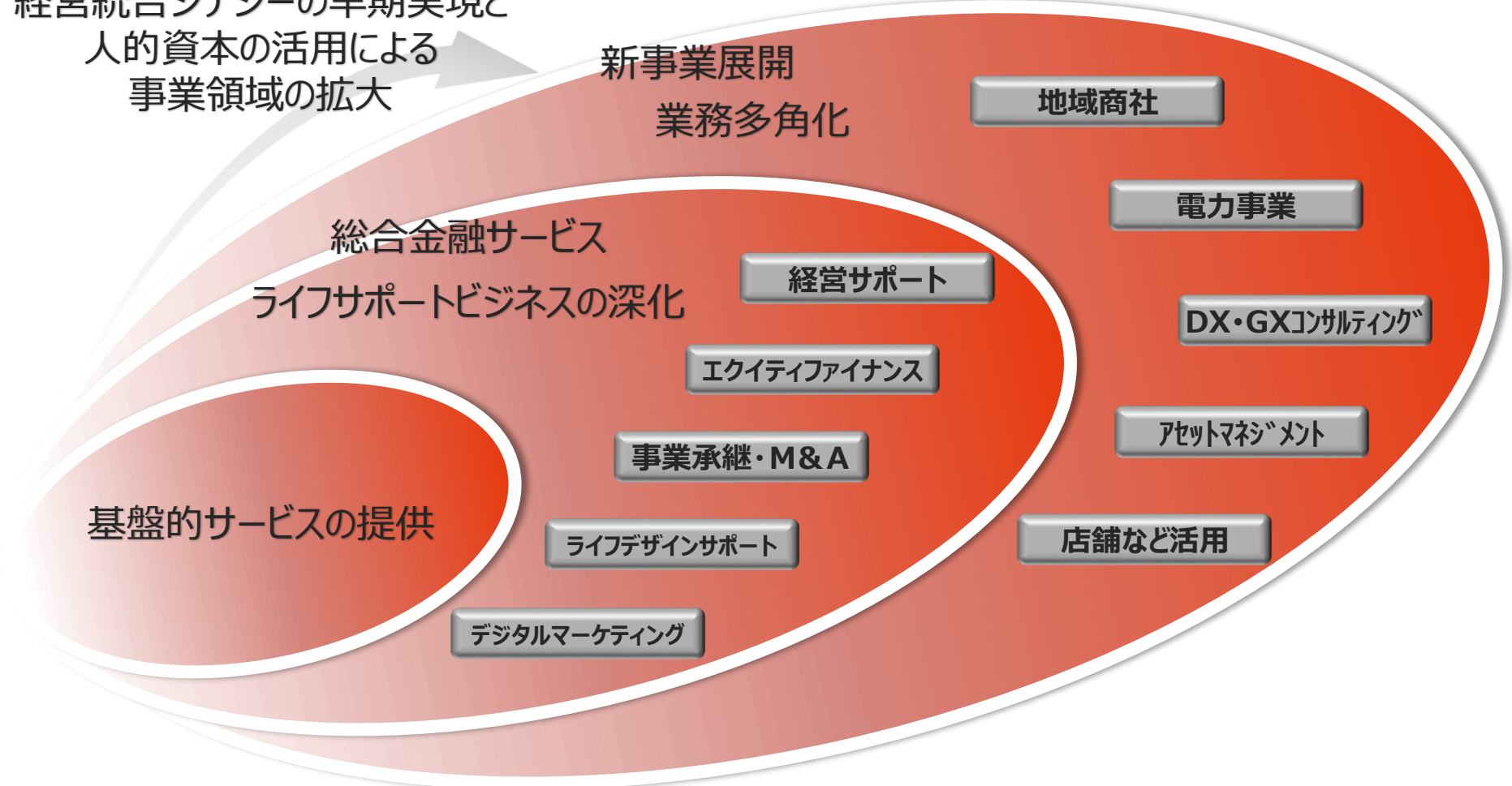
## 2025年度 両行合併予定



## 2. 経営統合シナジー

・経営統合シナジーの早期実現により事業領域の拡大を実現することで、地域産業の更なる発展と地域住民のくらしの質の向上に貢献してまいります。

経営統合シナジーの早期実現と  
人的資本の活用による  
事業領域の拡大



## 2. 経営統合シナジー

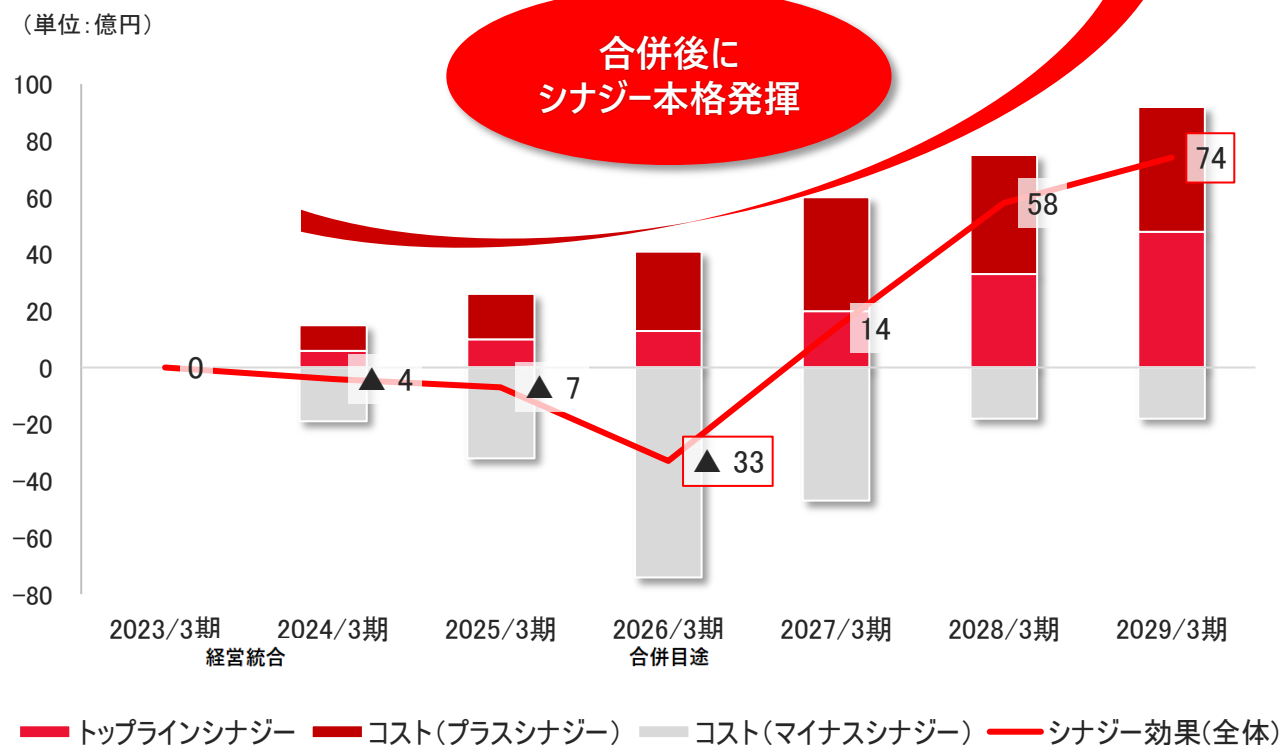
・経営統合シナジーの早期実現により経営基盤を強化し、「地域と共に成長できる銀行グループ」へと変革してまいります。

### トップラインシナジー（収益増強）

人材創出による成長・新規業務強化  
ノウハウの共有による営業力強化

### コストシナジー（経費削減）

システム統合・店舗統廃合  
人員配置の最適化



### 3. 実施施策 店舗網の最適化

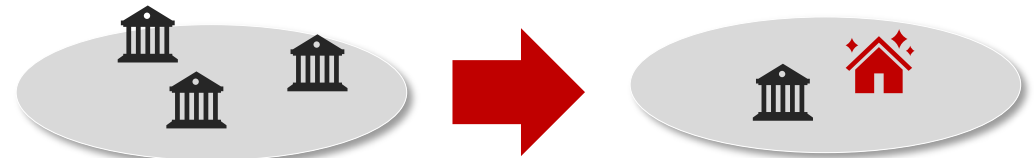
- ・お客さまの利便性に配慮しつつ、店舗ネットワークの最適化を検討してまいります。
- ・店舗統廃合にあたっては、近隣店舗から、距離で10kmかつ車で15分圏内であることを基本といたします。
- ・単純に店舗を削減するだけでなく、店舗を相続相談などの新機能を備えた拠点として利用するなど、地域・お客さまのニーズに沿った店舗施策を検討してまいります。

距離で10km・車で15分圏内に  
近隣店舗がない場合



**店舗を維持します**

距離で10km・車で15分圏内に  
近隣店舗がある場合



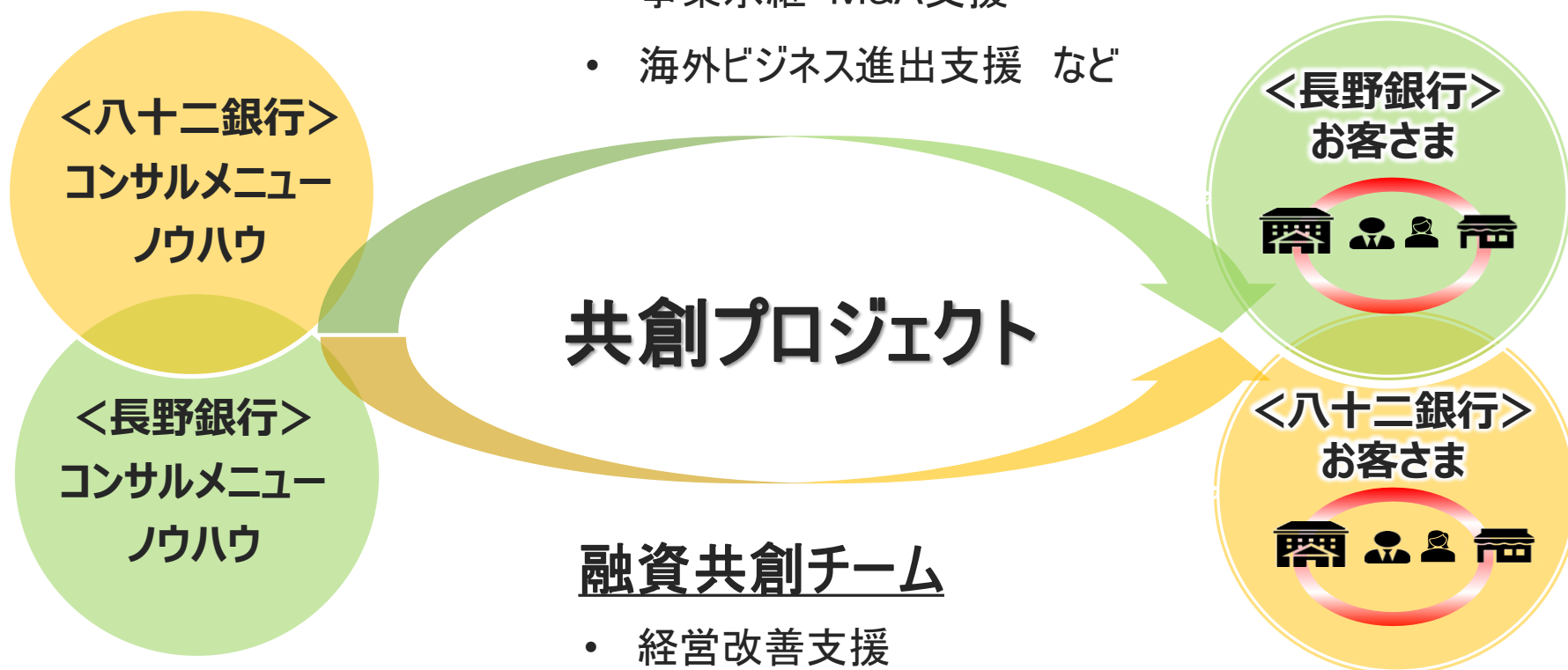
- ・市街地などでは既存店舗網の最適化を検討します
- ・併せて、コンサルティングプラザなど、**新しい形態の店舗などの出店を検討します**

### 3. 実施施策 共創プロジェクト

- ・両行のコンサルティング機能を掛け合わせ、お客さま支援に取り組む「共創プロジェクト」を開始します。
- ・「営業共創チーム」「融資共創チーム」を組成し、法人・事業主のお客さまを支援いたします。

#### 営業共創チーム

- ・ 事業承継・M&A支援
- ・ 海外ビジネス進出支援 など



#### 融資共創チーム

- ・ 経営改善支援
- ・ 経営人材・外部専門家紹介 など



### 3. 実施施策 両行間手数料の変更

・経営統合の効果を、早期にお客さまにも感じていただけるよう、振込手数料・ATM手数料の取扱変更について10月2日(月)実施を目指し検討していきます。

#### 1. ATMの相互利用に係る「提携手数料の無料化」を検討いたします

以下の場合の提携手数料無料化を検討します

- ・八十二銀行カードで長野銀行ATMを利用
- ・長野銀行カードで八十二銀行ATMを利用

#### 2. 両行のカードを利用した両行間のATM振込手数料について「他行扱い」から「本支店扱い」への変更を検討いたします

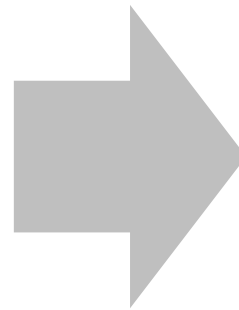
以下の場合の手数を優遇

- ・八十二銀行カードでの長野銀行へのお振込
- ・長野銀行カードでの八十二銀行へのお振込

## 4. 今後の予定

- ・両行は2025年度目途の合併に向けて、協議・検討を進めていきます。
- ・お客さまに影響を及ぼす以下の重要な事項につきましては、年内を目途にスケジュールを決定する予定です。

- ・合併の時期
- ・システム統合の時期
- ・合併後の行名



年内を目途に  
スケジュールを  
決定する予定です